

海外派遣留学プログラム 留学中報告書

所属：千葉大学教育学部小学校コース社会科

学年：3 年

留学先大学：ソウル市立大学校

現在の学期：Fall semester

時間割：

曜日	履修科目名・時間等
月	
火	・ Korean History 15 : 00～17:50
水	・ Special topic in Korean Studies 12 : 00～14 : 50 ・ Pronunciation of Korean and its Application 15 : 00～17:50
木	・ Introduction to Korean Linguistics 12 : 00～14 : 50
金	・ Intermediate Korean 2 9 : 00～11 : 5 0
土・日	

履修科目や近況について

履修科目については、もともと取ろうと考えていたものが先着でとれなかったため、韓国に関連する授業をたくさん取りました。授業全体的の特徴としては、一つ一つの時間が非常に長く未だ授業時間に慣れません。

Korean History の授業は、韓国の歴史だけでなく日本の歴史も度々登場するため、非常に興味深いです。ある出来事に対する認知の仕方が韓国と日本では異なっているのだと度々感じます。

Special topic in Korean Studies の授業は、韓国の文化や社会に焦点をあてて昔から現代まで幅広く学びます。毎授業、学生がプレゼンテーションを行い、ディスカッションをよく行うのですが、多様な国の留学生と意見を交換することができ、自分の視野が広がりました。

Pronunciation of Korean and its application の授業は、韓国語の発音について学びます。グループを作り、そのグループ内でお互いに発音の確認をおこないます。

Introduction to Korean Linguistics の授業は、韓国語について学びます。主に構造や多言語との比較を行います。韓国語と日本語は文法や単語も似ているため、疑問に抱いていなかったことも他言語と比較することで、新たなことを知ることができ非常におもしろい授業です。

Intermediate Korean 2 は、韓国語学習の授業です。クラスの人数が非常に少ないため、学生が発言する機会が多いのですが、Speaking の練習になります。

生活面については、サークルのようなものに入ろうと考えていたのですが、今期の募集は 8 月末で閉め切られてしまったため、入ることができませんでした。そのため、あらかじめ調べておく必要があったなと感じました。また、私が想像していたよりも韓国人の学生と関わる時間が少なく、留学生同士で話すことが多いです。そのため、基本的に日常会話は英語になります。自分から話しかけなければ韓国語を使わないことが多いです。

また、市立大は千葉大のチューター制度のようなものがあり、バディを組んでくれます。しかし、韓国人一人に対して留学生が 4~5 人と規模が大きいため、一緒に遊んだりすることはほぼなく業務連絡等を行う感じです。（しかし、グループによっては沢山遊びに連れて行ってくれるところもあるようなのでやはり個人差があると思います笑）

私は寮に入ることができなかったため、現在はシェアハウスに住んでいます。シェアハウスは非常に多国籍ですが皆さんとてもやさしいです。食べ物や生活に関しても、日本と似ているため今のところ不便なく生活しております。ただ、食べ物がほんとに全部辛いので、辛いものが苦手であると食べられるものが制限されると思います。（私の友達も辛いものが苦手なためよくおなかが痛くなっています笑）



大学内でよくイベント等が開催されるのですが、詳細情報がほとんどインスタグラムなどSNS上にいきなり掲載されたりするため、何かに参加したい場合はSNSを常にチェックする必要があります。数週間前に秋学祭のようなものがあったのですが、それもインスタグラムでのみ告知していたため、確認していなければ知りませんでした笑 よく学祭にアイドルがくると思うのですが、それについても韓国語のみでインスタグラムに詳細が掲載されていたため、注意が必要です笑



(췌)



(10cm)

アプリをダウンロードしたり、何かに登録するときに必ず住民番号を入力しなければならないのですが、外国人登録証が手に入らないと留学生は使うことができないため、非常に不便です。そして、その発行は学校で行うのではなく、個人で行うことをおすすめします。個人で申請した学生はすでに受け取っているのですが、私は学校で申請した結果非常に時間がかかり、未だ受け取ることができておりません笑 学校で申請すれば10月末までにももらえれば早い方だと思います笑